

調査項目（案）について

- 学生への負担や回収率の減少等を勘案して、項目数は最大でも10問程度、可能な限り厳選すべきではないか。

★：国立教育政策研究所「大学生等の学習状況に関する調査」と同一の質問項目

※：想定される検討事項など

I. あなたご自身のことについて

- 【1】大学名を選択（記入）してください。

※例えば大学ごとに回答WEBページのURLを変えるなどにより、大学名は選択（記入）しなくても良いようにした方が良いか。コストも含めて要検討。

- 【2】学部名を選択（記入）してください。

※選択方式にした場合、事前に対象大学の学部を把握する必要がある。最新の学部ではなく、対象学年の在籍学部を把握する必要があるため、各大学に調査への参加の可否を事前調査する時点で聴取。（昼間部・夜間部、通信教育課程も選択肢として用意）

※その他想定される質問項目（国立教育政策研究所「大学生等の学習状況に関する調査」より）

・性別 ・年齢

・現在住んでいるところ（自宅/学生寮 等） ・学校の所在地 ・片道の通学時間

・現在の住所（都道府県レベル） ・入学前の住所（都道府県レベル）

・学科（専攻）の系統

※学科（専攻）レベルでの集計が必要となるか。（文理融合等により当てはまらない系統の増加、学生の誤入力も考慮する必要）

※学籍番号は入力しなくて良いか。

Ⅱ. 大学での授業・学修等について

★【3】授業期間中の典型的な1週間(7日間)の生活時間について、当てはまる時間数を選択してください。

項目	授業期間中の典型的な1週間(7日間)の生活時間 (単位:時間)								
	0時間	1-2	3-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31時間以上
1. 大学の授業(実験・実習含む)への出席	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2. 予習・復習など大学の授業に関する学習	1	2	3	4	5	6	7	8	9
3. 卒業論文・卒業研究	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4. 大学の授業以外の学習	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5. 部活動/サークル活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6. アルバイト/定職	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7. 就職活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9

※より詳細な傾向を見るため、時間数を[1-2時間]と[3-5時間]に分けてはどうか。

※選択した時間の合計が168時間以上(24時間×7日間)となる場合は、矛盾として次の質問項目に進めないように設定。

★【4】これまで受けた授業の形態について、全体が10割になるようお答えください。

(足して10割になるように、おおよその割合をお答えください。)

講義 (出席者数が 100人以上)	講義 (出席者数が 50人以上100人未満)	講義 (出席者数が 50人未満)	演習・ゼミ	実験・実習
割	割	割	割	割

※学生数が様々な中で「講義」については3分割が適当か。また、分割する人数の基準として「50人未満、50人以上100人未満、100人以上」は適当か。

※整数からの選択として上で、合計が10割以上となる場合は、矛盾として次の質問項目に進めないように設定。

★【5】これまでに受けた授業では、次の項目は、どれくらいありましたか。

それぞれの項目について、「①ほとんどなかった、②あまりなかった、③ある程度あった、④よくあった」から当てはまるものを選択してください。

項目	回答
1. 授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた	
2. 理解がしやすいように教え方が工夫されていた	
3. TA(ティーチングアシスタント)などによる補助的な指導があった	
4. 小テストやレポートなどの中間課題が出された	
5. 適切なコメントが付されて課題などの提出物が返却された	
6. グループワークやディスカッションなど、学生が主体となって学ぶ機会があった	
7. 教員に質問したり、個別の指導を受ける機会があった	
8. 主に英語で行われる授業(語学は除く)	

★【6】大学に入ってから次のような経験(又は活用)はありましたか。また、それは有用でしたか。

それぞれの項目について、「①経験(又は活用)していない/経験(又は活用)したところ、②有用ではなかった、③有用だった、④非常に有用だった」から選択してください。

項目	回答
1. 大学での勉強の方法(スタディ・スキル)を学ぶ科目	
2. 研究室やゼミでの少人数教育	
3. キャリアに関する科目、キャリアカウンセリング(就職や進学相談)	
4. インターンシップ(5日以上のもの)	
5. 海外留学(4か月以上のもの)	
6. 図書館やアクティブラーニングスペースを活用した学習	

※インターンシップや海外留学について期間の定義についてどう考えるか。

【7】大学教育を通じて、次の知識や能力が身に付いたと思いますか。

それぞれの項目について、「①全く身に付いていない、②あまり身に付いていない、③少し身に付いた、④とても身に付いた」から選択してください。

項目	回答
1. 専門分野に関する知識・理解	
2. 将来の仕事に関連する知識・技能	
3. 異なる文化に関する知識・理解	
4. 文献・資料・データを収集する力	
5. 論理的に文章を書く力	
6. 人に分かりやすく話す力	
7. 外国語の力	
8. ものごとを分析的・批判的に考える力	
9. 問題を見つけ、解決方法を考える力	
10. 多様な人々と協働する力	
11. 幅広い知識、ものの見方	

【8】大学での学びについて、ご意見などがあれば自由に記載してください。(自由記述)

【試行調査時のみを想定】

※その他想定される質問項目(国立教育政策研究所「大学生等の学習状況に関する調査」より)

- ・履修登録科目数及び取得済単位数
- ・授業に対してどのように取り組んでいるか
(項目:①先生への質問や勉強の仕方の相談、②良い成績の取得、③グループワークやディスカッションへの参加、④必要な予習や復習)
- ・成績(取得単位の評価の割合)
- ・GPA(制度の有無、実数)
- ・卒業後に最も希望する進路(入学時・現在)